



# 波濤

第 2 0 号

学 会 会 明 日  
窓 同 一 セ ン タ ー 学 習 学 奈 川 放 送 行 放  
行 神 奈 川 学 習 セ ン タ ー 同 窓 会 会 明 日  
編 集 者 伊 東 廣 員  
任 行 日 平 成 1 2 年 9 月 1 日  
責 任 者 伊 東 廣 員  
発 行 日 数 7 4 4 名 (平 成 1 2 年 9 月 1 日 現 在)

## 新会長に就任して



神奈川学習センター  
同窓会会長  
伊東 廣 明

第十一回通常総会において藤井前会長の後任として会長に選任され、しかも今年に創立十周年を迎え諸行事を実施する節目の年であるため、大変身が引き締まる思いが致します。

さて、この節目の時期に会長として心掛けることは、同窓会の目的である『会員相互の親睦と、情報交換及び相互研鑽並びに放送大学の発展に寄与すること』として『社会への貢献』を『情熱と真心』をもって推進することであると思えます。私自身、学生として、また、同窓会員として自分の周囲を見たときに、常に強烈な印象を受けたことは『幅広い分野で活躍されている経験豊富な多くの方々』が勉学に励んでおられる。しかも卒業後も再入学して意欲的に学問に取り組んでおられることでもあります。常に何事にも積極的に取り組む姿勢に多くを学びました。現在、私は青少年に剣道を教えていますが、常に新しい発見ばかりです。八五歳までは稽古で汗を流し、学び、新しい発見をしたいと思っています。まだまだ色々チャレンジする時間があります。放送大学の全国化が進み大学院の設置も本格化します。生涯学習の環境は更に充実・発展し同窓会活動も全国化に伴い交流の輪が次第に大きくなり皆さんの活動の場が増えることでしょう。また、そのような機会を多く提供できるように努力致します。そして、多くの方々が気軽に参加して、旧交を温め、情報交換、新しい出会い、触れ合いの場になれば幸いです。

同窓会を活性化し更に発展させるのには同窓の友、新会員の加入促進が必要であると思えます。そのためには今後とも学習センターと在学生との連携を一層密にしたいと思えます。皆で充実した生涯学習を实践しようでは有りませんか。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

## 第十一回

### 通常総会報告

第十一回放送大学神奈川学習センター同窓会通常総会は、平成十二年五月十四日(日)午後一時から神奈川学習センター第七講義室において開催された。田澤事務局長の司会により藤井会長挨拶、議長団及び書記団選出の後、次の議案が提出され審議された。

- 一、平成十一年度活動報告
- 二、平成十一年度収支・決算報告及び監査報告
- 三、平成十一年度F・P活動報告
- 四、平成十一年度F・P収支・決算報告及び監査報告
- 五、平成十二年活動計画(案)
- 六、平成十二年度収支・予算(案)
- 七、平成十二年度F・P活動計画(案)
- 八、平成十二年度F・P収支・予算(案)
- 九、平成十二年度役員選任

以上九件の議案は賛成多数で原案通り可決承認された。最後に、伊東新会長より退任役員への謝辞と共に、新役員との紹介と会員各位への協力依頼の挨拶がなされ、総会は午後二時十五分終了した。  
【総会成立の確認】  
会員総数七四九名  
出席者三四名 委任状数三〇一名  
合計三三五名  
会則第十二条により総会は成立しました。

## 平成十二年度活動計画

会員相互の親睦、生涯学習の实践、社会への貢献をもとに次のことを行う。

- 一、総会開催 五月十四日(日)
- 二、役員会の開催(年六、七回予定)
- 三、会報『波濤』の発行(年二回、九月一日、三月一日を予定)
- 四、講演会開催 総会終了後  
演題『私の見たアメリカン・ライフ  
—ハーバード大学、国連、イェール大学での経験から—』  
講師 神奈川学習センター所長 新飯田 宏教授
- 五、懇親会開催 総会終了後  
初夏の鎌倉散策 六月四日(日)  
(十周年記念行事として、各地同窓会にも参加を呼びかける)
- 七、その他見学会等の詳細は『波濤』の『企画だより』に掲載する。
- 八、同窓会設立十周年記念事業  
①「初夏の鎌倉散策」  
②「波濤」十周年記念特集号発行
- 九、F・P活動への参加  
(発展途上国の子供とその家族・地域に対する経済的、精神的援助を目的とする。活動は主に F・P実行委員会による)その他  
①放送大学同窓会連合会への参画  
②卒業祝賀会への参画  
③新規会員の募集活動  
④会員によるサークル活動へのバックアップ等

## 平成十二年度F・P活動計画

- 一、フォスターチャイルドへの援助継続と交流
- 二、広報活動の促進(F・P資料のパネル展示)
- 三、講演会の開催
- 四、フォスターチャイルドの一名増員

# 会計報告

平成11年度 収支決算報告  
(平成11年4月1日～平成12年3月31日)

(単位:円)

科目	予算額	決算額
1. 収入の部		
(1) 前年度繰越金	3,905,501	3,905,501
(2) 入会金	135,000	290,000
(3) 年会費	516,000	415,000
(4) 寄付金	20,000	1,500
(5) 利子	3,000	2,563
(6) 会員名簿引当金	100,000	100,000
収入合計	4,679,501	4,714,564
2. 支出の部		
(1) 活動費	200,000	166,000
会報費	100,000	115,080
活動運営費	100,000	50,920
(2) 事務局運営費	510,000	363,444
連合会会費	0	0
会議費	30,000	6,150
交通費	100,000	94,670
通信費	250,000	189,350
振替手数料	40,000	23,925
消耗品費	50,000	24,859
交際費	30,000	24,490
雑費	10,000	0
(3) 会員名簿引当金	100,000	100,000
(4) 予備費	100,000	0
(5) 次年度繰越金	3,769,501	4,085,120
支出合計	4,679,501	4,714,564

平成12年度 収支予算  
(平成12年4月1日～平成13年3月31日)

(単位:円)

科目	予算額
1. 収入の部	
(1) 前年度繰越金	4,085,120
(2) 入会金	275,000
(3) 年会費	525,000
(4) 寄付金	2,000
(5) 利子	2,500
収入合計	4,889,620
2. 支出の部	
(1) 活動費	750,000
会報費	150,000
記念誌・会員名簿発行	500,000
活動運営費	100,000
(2) 事務局運営費	580,000
連合会会費	0
会議費	30,000
交通費	120,000
通信費	300,000
振替手数料	40,000
消耗品費	50,000
交際費	30,000
雑費	10,000
(3) 予備費	100,000
(4) 次年度繰越金	3,459,620
支出合計	4,889,620

フォスター・プラン

平成11年度 収支決算報告  
(平成11年4月1日～平成12年3月31日)

(単位:円)

科目	予算額	決算額
1. 前年度より繰越	694,176	694,176
2. 収入の部		
(1) 寄付	300,000	374,580
(2) 同窓会より助成金	10,000	10,000
(3) 預金利子	400	425
小計	310,400	385,005
合計	1,004,576	1,079,181
3. 支出の部		
(1) 援助金	240,000	240,000
(2) 活動費	10,000	7,665
(3) 事務費	10,000	9,597
(4) 通信費	5,000	6,182
小計	265,000	263,444
4. 次年度へ繰越	739,576	815,737
合計	1,004,576	1,079,181

フォスター・プラン

平成12年度 収支予算  
(平成12年4月1日～平成13年3月31日)

(単位:円)

科目	予算額
1. 前年度より繰越	815,737
2. 収入の部	
(1) 寄付	400,000
(2) 同窓会より助成金	10,000
(3) 預金利子	500
小計	410,500
合計	1,226,237
3. 支出の部	
(1) 援助金	300,000
(2) 活動費	10,000
(3) 事務費	10,000
(4) 通信費	10,000
小計	330,000
4. 次年度へ繰越	896,237
合計	1,226,237



# 連合会便り

## 【創立十周年記念行事】

「放送大学同窓会創立十周年記念祝賀会」及び「祝賀パーティー」が六月二四日学士会館に於いて放送大学同窓会連合会主催で開催された。

祝賀会は岩田実行委員長の挨拶の後、吉川放送大学長の熱の入った「科学と社会」と題した記念祝賀講演があり、引き続き、「村同窓会連合会会長の「同窓会十年の歩みを振り返って」を交えて挨拶が行われた。また、演劇やアトラクションとして「三曲演奏」「フォスターチャイルド訪問報告」(田澤誠一氏発表)、「天下三大奇祭 御柱紹介」など各同窓会から出演された。



フォスターチャイルド訪問  
報告 田澤誠一



吉川学長祝賀記念講演  
テーマ『科学と社会』

参加者は、福「バ」を初めとして、全国各地から約三〇〇人が集い、大学からは、井上放送大学学園理事長を始め、多数関係者が出席し盛大に行われた。また、祝賀パーティーでは生涯学習のシンボルである放送大学の使命と取り組み等についての挨拶があり、終始和やかな懇談が行われた。

## 【平成十二年度活動計画】

- 一、放送大学(本部)との連携強化
  - 二、卒業祝賀謝恩パーティーの開催  
平成十三年三月十八日にヒルトン東京ベイクリスタルホールで開催予定。
  - 三、「公孫樹」の発行  
各同窓会間の連絡、交流資料誌として年二回発行する。
  - 四、各同窓会間の日常的な交流、連絡体制づくりとして電子広報担当委員を置く。
  - 五、新同窓会の連合会への加入について積極的に対応する。
- 【平成十二年度連合会役員】
- 会長(東京第二) 高橋 昭一郎  
副会長(東京第三) 藤江 孝  
事務局長(東京第二) 片桐 八十八

## 憧れたアメリカ

### 新飯田宏教授の講演会

「私の見たアメリカ」を聞いて

熊 沢 利 夫

日本は常に、アメリカの影響を大きく受けてきた。政治を始め、経済、文化、そして私たち日常の生活の中にも、少なからずその影響を受けている。日本とアメリカは、切っても切れない仲なのだ。

新飯田先生の講演会「私の見たアメリカ」は、海外生活のなかで特に滞在

期間の長いアメリカで、ごした時の話は興味深いものであった。六〇年代一ドル三六〇円。常に固定されていて計算しやすく、分かりやすかった。(最もこれは、後に一ドルが三六〇円で無く、変動するようになった時に、一ドル三六〇円時代と比べて思うことである。)

七〇年代一ドルショック。中東戦争を発端として、日本では灯油不足、ガソリンスタンド休業が相次いだ。スーパーマーケットなど小売店には、トイレットペーパーを買い求める人の長い行列ができて、物不足パニックが各地で発生したのを覚えている。この石油危機を切っ掛けにアメリカを始め先進国の貿易が縮小し、世界同時不況となり経済のもろさを痛感した。



講演 新飯田 宏 教授  
テーマ『私の見たアメリカン・ライフ』

八〇年代九〇年代一アメリカの犯罪多発と高い失業率。アメリカの犯罪の多さはよく言われている。夜間、一人で地下鉄に乗るのは危険であり、銃犯罪も頻繁に発生している。日本人が銃により犠牲になった事件は記憶に新しい。銃規制の動きは始まっているが仲々進まない。アメリカ人は、自分の身は自分で守るという考えが、開国時代から受け継がれており、一朝一夕では事は運びそうにない。しかし、世界の大國として、早く安全な国と世界に信頼される国に成ってもらいたい。また失業率の高いこともアメリカの特徴であろう。契約社会のアメリカは、当日の解雇を言われることも珍しくないそう。こうした雇用方法は、果たして、最良の方法であろうか?

大学研究員時代から現代に至るアメリカでの生活を、その時代の背景と共に語った先生の講演は、私に前述のように色々なことを考えさせられた。ところで、私がアメリカを意識仕出したのは、確か中学入学の頃であるから六〇年代の初めであろう。あの頃、初めて買ったテレビに映し出される映像は、アメリカの中流家庭の姿であった。

その後今日まで、アメリカの存在は良きにつけ、悪きにつけ、日本に大きな影響を与え続けている。最近銃問題を始め、アメリカの恥部も取りざたされている。

しかし、先生の家族の感想「I Love New York.」のように、我々日本人は「I Love America.」を理念として、アメリカの国とこれからも、友好関係を保って行き、これを世界平和の礎にしたいものである。

# 同窓会十周年記念行事

## 「鎌倉散策」に参加して

平井 尊

同窓会発足十周年の記念行事として『鎌倉散策』が初夏の好天に恵まれて六月四日行われた。今回は遠く群馬学習センターを初めとして、千葉、東京第一、第二の各学習センターからの参加もあり、総勢三四名であった。十時三十分鎌倉駅集合、梅雨入り前の好天の日曜日とあって、ハイキングの人々で混雑していた。概略の説明をうけてから、鎌倉彫り資料館に向かった。ビデオによる説明と作品の鑑賞をした後、小町通りの自由散策を行い、昼食となる。久しぶりの邂逅や初対面とて、楽しい昼食となり本番の散策をまたずに大いに盛り上がった。

昼食後、散策は鶴岡八幡宮からスタートした。八幡宮は何と行っても鎌倉の中心的存在であり、赤ちゃんを連れたいお宮参りの家族や団体の参拝客で賑わっていた。境内の公園ではあじさい展が開かれていた。

小憩後、八幡宮をあとにして往柄天神社に向かう。九州の太宰府天満宮、京都の北野天満宮と並ぶ日本三天神のうちの一社で、一五四人の漫画家が描いた河童のレリーフが並ぶ絵筆塚がある。たくさんの合格祈願の絵馬がかけられていた。

このあとは鎌倉宮に向かう。祭神は後醍醐天皇の第一皇子である大塔宮護良親王。八幡宮の喧噪に比べ、ここ鎌倉宮はしっとりとしたたたずまいであった。十月八、九日に行われる新能が有名である。

鎌倉宮から瑞泉寺に向かった。瑞泉寺は臨済宗の寺で、鎌倉随一の「花の寺」として知られている。夢窓疎石が

嘉暦二年(一二三二)創建開山、かつては十二院の塔頭を数えたという名利。本堂裏の庭園は鎌倉に存する鎌倉期唯一の庭園である。ここから杉本寺、釈迦堂切り通し、報国寺への三グループに分かれ、初夏の鎌倉をそれぞれ心ゆくまで味わった。

幹事の周到な計画のお陰で無事予定どおり終了し、まことに有意義な散策であった。鎌倉は何度歩いてても奥深さを感じさせられるところだ。

鎌倉駅前での二次会はなごやかなそして笑いの絶えない会で、このために参加する人もいほど大いに盛り上がり、親睦を深めて想い出となる一日を締めくくった。三次会の動向については紙面の都合で割愛いたします。



イザ 『鎌倉散策』 出発!

## スバル望遠鏡見学

小山 佐枝子

ハワイ島マウナケア山頂に出来た文部省国立天文台のスバル望遠鏡の内部を見学できるチャンスを得て、東亜天文学会の皆さん十六名と七月下旬にハワイへ行ってきました。

常夏のハワイですが、このマウナケア山頂は3000mの頂上は空気が地上の6割、気温は6、7℃まさに冬、厚い防寒服に身を包み、薄い空気の中興奮する心を抑えて、世界一の望遠鏡を見て来ました。

有効口径8.2m、総重量300t、鏡の厚さ30cmの一枚ガラスの主鏡の歪みを瞬時に制御する361個のアクチュエーター(能動支持機構)、これらは正に圧巻でした。

人類は何故、このような巨大な装置を作るのでしょうか。放送大学の校歌にもあるように、「人はどこから来てどこへ行くのか」、その答えを見つけようとする一つなのでしょうか。

宇宙が生まれて150億年(仮定)たった今、このスバル望遠鏡は約15億光年先の宇宙のはてにあるクエーサーを見ることができ、また、星の誕生するありさまをオリオン星雲の中に見つけ、太陽の100倍の質量をもつ星の誕生する瞬間を捕らえることができ、さらには、3億光年の彼方で起こっている銀河同士の衝突を目撃し、15億光年の遠方にある大小いろいろな銀河が集まっている銀河団を捕らえることができ、人類は最先端のこの技術を使って最大の謎に迫ろうとしているのです。古くは石器時代のストーンヘンジ、マヤ文明の暦の技術、古代中国の圭表(ノーマン)、これらは各時代の最先端であり、ガレオの作った

最初の望遠鏡、そして、銀河系の概念を築いたハーシェル、反射望遠鏡、これらの歴史を通じて、人類はもっと多くを知りたいと思ひ、その夢にチャレンジし、実現してきました。

このスバル望遠鏡も歴史の頁となり、数多くの偉大な発見をし、人類の最大の謎、「人はどこから来てどこへ行くのか」の答えを探してくれたいと思います。これからのスバル望遠鏡からの報告を楽しみに、大いに期待していきたいと思ひます。



マウナケア山頂の《すばる望遠鏡》  
強風の中に立つ小山さん





## 新しい横浜と古い横浜新発見!

21世紀の未来都市「みなとみらい21地区」を訪ねてみませんか。当日は太平洋の白鳥と言われた日本丸が、美しく展帆しています。

また、楽しみながら最新の科学技術(知識)を得ることも出来ます。皆様のお越しをお待ちしています。



**見学場所**

1. 日本丸とマリタイムミュージアム  
入場料 600円 (65歳以上の方は半額)
2. 三菱みなとみらい技術館 入館料 500円
3. 横浜メディアタワー NTT横浜遊電池  
なお、見学終了後(5時頃)懇親会を予定しています。(希望される方のみ) 4,000円程度

---

※ 日時 平成12年10月29日(日)  
13時30分

※ 集合場所 J・R 桜木町駅改札口

※ 申込み締め切り 10月10日(火)

※ 申し込み先  
出口Tel (fax) 0467-24-0160  
佐々木Tel 045-472-6482

※ 雨天の場合も実施する予定です。

## 映画鑑賞と坂井先生

### のお話

放送大学神奈川学習センターの坂井先生に映画をとらえて、ご専門(経済学)の視点から広くお話いただきます。皆様、お楽しみに!

1. 日時 平成13年2月25日(日)  
13時30分~16時
2. 場所 神奈川学習センター  
第8講義室
3. 映画の題名 「バベットの晩餐会」
4. 申し込み先  
出口Tel (FAX) 0467-24-0160  
佐々木Tel 045-472-6482
5. 申込み締め切り  
平成13年1月31日(水)



### 1. グラウンド・ゴルフ

毎月第3日曜日 午後2時から神奈川学習センター前の大岡グラウンドで行っています。皆様のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ 金子Tel 045-621-3387

### 2. ダンス

夏に船上パーティーを予定しておりましたが、会場の都合で出来なくなりました。年末にはパーティーを行いたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。  
※ なお、練習日と場所は次のとおりです。

1. 練習日および時間 平成12年9月から13年3月までは、毎月第三土曜日  
13時30分~17時 (変更になる場合もあります。)
  2. 場所 「アイウエオ」 京急、黄金町駅改札口出て右へ徒歩3分  
Tel 045-252-7848  
会場費 1,300円 ソフトドリンク(フリー)
- 練習及びパーティーについての問い合わせ 西浦Tel 045-781-4638



# 皆んなで一声

放送大学への入学を  
呼び掛けましょう!

【入学資料請求・問合せ先】  
神奈川学習センター  
☎045-710-1910

## 同窓会年会費 納入のお願い

神奈川学習センター同窓会では、会員の皆様に年会費1,000円を納入して戴いています。

就きましては同封の郵便振込用紙にて、平成12年度年会費をご送金下さいませようお願い致します。領証は振込票の控えを以て、代えさせて戴きます。

また、平成11年度年会費未納の方にも振り込み用紙を同封させて戴きますので宜しくお願い致します。

なお、既に納入済みの方はご容赦ください。

また、既にご案内の通り終身会員の方も年度会費を納入して戴くこととなりますので宜しくお願い致します。

口座番号 00250-4-16183  
☎232-0061

横浜市南区大岡2-31-1  
放送大学神奈川学習センター

同窓会事務局

問合せ先 ☎0468-48-3882 (会計 大泉)

### 【平成12年度役員】

#### 【同窓会役員】

会長	伊東 廣明	
副会長	西浦 久晏	小山佐枝子
事務局長	飯塚 佳子	
理事	大泉 トク	片岡 久雄
	片野 克己	金子 和子
	佐々木 順子	佐藤美津留
	出口 仁美	元山由喜夫
監事	藤井 輝	龍造寺 寛

#### 【フォスター・プラン実行委員会】

伊東 廣明	飯塚 佳子	片山 洋子
田澤 誠一	佃 幸子	藤井 輝
星 礼子	松岡 和正	森西 節子

#### 【役員退任者】

上原 哲雄	久保 洋子	越川 敏子
田澤 誠一	星 礼子	森西 節子
和田 正純		

皆様長い間本当にご苦勞様でした。

# フォスター・プラン

## 活動報告

フォスター・プラン実行委員  
伊東 廣明

神奈川学習センター同窓会では会員の皆様の暖かいご協力でフォスター・プランへの国際協力を続けています。今年も活動計画に基づいてフォスターチャイルド4名への援助継続と交流を行っています。

なお、総会で承認を戴きましたチャイルド1名増員については、現在フォスター・プラン協会に申請を行っています。

- 1) バロ・バラちゃん (15歳 バングラディシュ)
- 2) ソムチャイ君 (14歳 タイ)
- 3) ルーシーちゃん (11歳 ケニア)
- 4) レオニダス君 (6歳 エクアドル)

4名のチャイルドからお礼の手紙や可愛らしい絵が送られて来ています。これらは2学期の認定試験期間中に学習センター談話室にパネル展示致します。

なお、今年も皆様の援助を戴きたく振込用紙を同封させて戴きました。今後もこの活動がより発展しますように皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

《問合せ先》伊東 廣明 ☎045-842-5300

## 計 報

次の方々の計報がご家族からあり  
ました。

今井美保子様 (平成十一年 発達と教育)	佐久間國吉様 (平成六年 自然の理解)	寺東 良一様 (平成九年 社会と経済)	野中 宗次様 (平成七年 自然の理解)	飯泉 京子様 (平成七年 人間の探求)
-------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------

茲に、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

## 編集後記

九月一日の発行を目指して、この猛暑のなか皆ががんばりました。今年もオゾンホールが拡大されたように、人体に悪影響を及ぼす紫外線が多く降り注ぎ、このままだと地球上の生命体すべてに何らかの変化が起きるのではなからうかと推測されます。いろいろUVカットグッズを買ひ込み自己防衛しつつ原稿の校正にあたり、何とか発行にこぎつけました。倍以上頑張った結果、波瀾及び十周年記念誌は見事に完成しました。スタッフの努力の結晶が詰まっていますので、ぜひ隅々まで読んで下さい。

(小山佐枝子)